


# Dell Networking W-AP103H ワイヤレスアクセスポイント

## 設置ガイド

Dell Networking W-AP103H ワイヤレス アクセスポイントは、IEEE 802.11n 標準の高パフォーマンス WLAN をサポートします。このアクセスポイントは、MIMO (Multiple-Input, Multiple-Output) テクノロジーおよびその他の高スループットモード技法を使用して、高パフォーマンスの 802.11n 2.4 GHz または 5 GHz 機能を提供すると同時に、既存の 802.11a/b/g ワイヤレスサービスをサポートします。W-AP103H アクセスポイントは、Dell Networking W-Series モビリティコントローラとの組み合わせでのみ機能します。

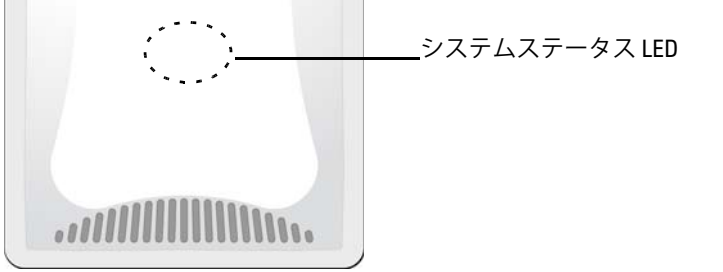
W-AP103H アクセスポイントは、以下の機能を提供します。

- ワイヤレストランシーバ
- プロトコルに依存しないネットワーク機能
- IEEE 802.11a/b/g/n (ワイヤレスアクセスポイント)
- IEEE 802.11a/b/g/n (ワイヤレス空気モニター)
- IEEE 802.3af PoE との互換性
- Dell コントローラを介した一元管理設定およびアップグレード

	<b>メモ:</b> W-AP103H には Dell Networking W-Series ArubaOS 6.4.1.0 以降が必要です。
<b>パッケージの内容</b>	
<ul style="list-style-type: none"><li>W-AP103H アクセスポイント</li><li>シングル配線ウォールボックスマウント用ブラケット</li><li>#6-32 マシンスクリュー x 2</li><li>セキュリティキー</li><li>設置ガイド (本書)</li></ul>	<b>メモ:</b> 内容が違っている場合、不足している場合、または破損している場合は、サプライヤに連絡してください。必要な場合は、元の梱包資材および箱を使用して (可能な場合) パッケージを梱包し、サプライヤに返送してください。

## ハードウェアの概要

図1 W-AP103H 前面の LED



### LED

W-AP103H アクセスポイントには、AP のシステムステータスを示す 1 つの LED があります。

表 1

LED	色/状態	意味
システムステータス LED	オフ	AP に電源が投入されていない、または LED が「オフモード」に移行
	赤	エラー状況
	緑 - 点滅	LED が「点滅モード」に移行
	緑 - 点灯	AP 準備完了
	オレンジ - 点滅	AP 起動中、または AP は空気モニターまたはスペクトルモニターモード
	オレンジ - 点灯	AP 準備完了、制限モード: <ul style="list-style-type: none"><li>10/100Mbps アップリンクネゴシエーション完了</li><li>非 HT モードのいずれかのラジオ</li></ul>


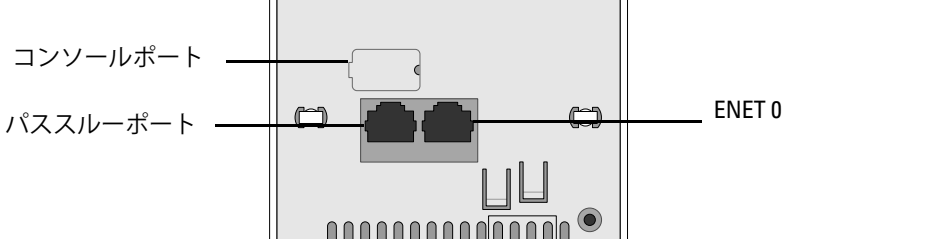
	<b>メモ:</b> LED の点滅モードとオフモードの詳細については、『Dell Networking W-Series ArubaOS ユーザーガイド』を参照してください。
--	--

図2 W-AP103H 背面のポート

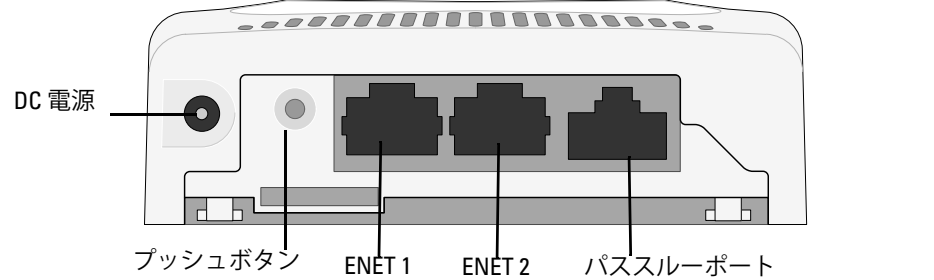


### コンソールポート

シリアルコンソールポートを使用すると、AP をシリアルターミナルまたはラップトップに接続して、直接ローカル接続を行うことができます。このポートは 4 ピンコネクタでダストカバーが付けられています。W-AP103H と併用できるシリアルアダプタケーブルオプション (AP-CBL-SER) が別途販売されています。

	<b>警告:</b> コンソールポートではホットプラグ操作は推奨されません。
---	--

図3 W-AP103H の底面



### Ethernet ポート

W-AP103H アクセスポイントには、合計 3 つのアクティブイーサネットポート (ENET 0 ~ 2) が装備されています。ENET 0 は、10/100/1000Base-T (RJ-45) 自動検出 MDI/MDX 有線ネットワークアップリンク接続ポートです。このポートは、IEEE 802.3af Power over Ethernet (PoE) をサポートし、PoE Midspan インジェクタなどの給電装置 (PSE) または PoE をサポートするネットワークインターフェイスからの DC 48V (定格) を標準の定義済み Powered Device (PD) として受け入れます。ENET 1 および 2 は、10/100Base-T (RJ-45) 自動検出 MDI/MDX 有線ネットワークダウンリンク接続ポートで、有線接続デバイスに対してセキュアなネットワーク接続を提供します。ENET 0 は AP の背面に (図2)、ENET 1 および 2 は AP の底面にあります (図3)。

さらに W-AP103H アクセスポイントは、デバイスの背面から底面へ物理接続 (通常は別のイーサネット接続) を延長するための、パッシブパススルー RJ-45 インターフェイスをサポートしています。

図4 Gigabit イーサネットポートピン出力

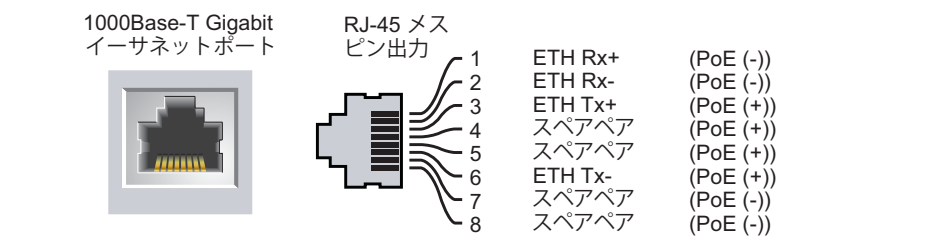
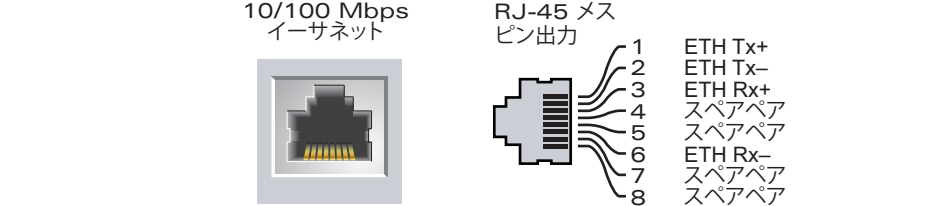


図5 ファストイーサネットポートピン出力



### DC 電源ソケット

W-AP103H アクセスポイントには、AC-DC 電源アダプタによる給電を行うための 12V DC 電源ソケットがあります。

	<b>メモ:</b> PoE と DC 電源の両方を利用できる場合、AP は PoE を使用します。
---	--

### プッシュボタン

プッシュボタンを使用して、AP を出荷時の設定にリセットしたり、システムステータス LED のオン/オフを切り替えたりできます。

- AP を出荷時のデフォルト設定にリセットするには:


- AP の電源をオフにします。
- クリップの先などの細くとがったものでプッシュボタンを押します。
- プッシュボタンを押したまま AP の電源をオンにします。5 秒以内にシステムステータス LED が点滅します。
- プッシュボタンを放します。


リセットが完了すると、15 秒以内にシステムステータス LED が再度点滅します。その後 AP が再起動して、出荷時の設定に戻ります。

- システムステータス LED のオン/オフを切り替えるには:


AP の通常動作中に、クリップの先などの細くとがったものでプッシュボタンを押します。システムステータス LED のオン/オフがすぐに切り替わります。


## 始める前に

	<b>注意: FCC の声明:</b> 米国以外のモデルのコントローラに設定されたアクセスポイントを米国内で設置すると、機器承認に関する FCC 規制に違反することになります。そのような意図的な違反を行った場合、運用の中断が FCC によって要求され、罰金が適用されることがあります (47 CFR 1.80)。
---	--

	<b>注意: EU の声明:</b> 2.4 GHz および 5 GHz 帯域幅で運用する低電力無線 LAN 製品。制限の詳細については、『Dell Networking W-Series ArubaOS ユーザーガイド』を参照してください。
---	---

Produit réseau local radio basse puissance operant dans la bande fréquence 2.4 GHz et 5 GHz. Merci de vous référer au *Dell Networking W-Series ArubaOS User Guide* pour les details des restrictions.

	Low Power FunkLAN Produkt, das im 2.4 GHz und im 5 GHz Band arbeitet. Weitere Informationen bezüglich Einschränkungen finden Sie im <i>Dell Networking W-Series ArubaOS User Guide</i> .
---	--

	Apparati Radio LAN a bassa Potenza, operanti a 2.4 GHz e 5 GHz. Fare riferimento alla <i>Dell Networking W-Series ArubaOS User Guide</i> per avere informazioni dettagliate sulle restrizioni.
---	--

## 設置前のネットワーク要件

WLAN の計画が完了し、適切な製品および設置場所を決定した後、AP を展開する前に Dell コントローラをインストールして、初期設定を行う必要があります。

## AP 設置前のチェックリスト

W-AP103H アクセスポイントを設置する前に、以下のコンポーネントが揃っていることを確認してください。

- 壁用ボックス (配線済み)
- ネットワーク端子付き Cat5 UTP ケーブル (壁用ボックスに設置済み)
- 以下のいずれかの電源装置
  - IEEE 802.3af 対応の Power over Ethernet (PoE)
  - Dell AP AC-DC アダプタ キット (別売)
- ネットワークでプロビジョニングされた Dell コントローラ
  - アクセスポイントへのレイヤ 2/3 ネットワーク接続

以下のいずれかのネットワークサーバス

- Aruba Discovery Protocol (ADP)
- “A” レコードのある DNS サーバー
- ベンダ固有のオプションのある DHCP サーバー


## セットアッププロセスのまとめ

	<b>メモ:</b> W-AP103H アクセスポイントを設置する前に、「 <a href="#">AP 設置前のチェックリスト</a> 」に記載されているアイテムを確認することが重要です。
---	---

W-AP103H アクセスポイントを正常にセットアップするには、5 つのタスクを完了する必要があります。これらのタスクは、次の順序で実行する必要があります。

- 設置前の接続を確認します。
- 各 AP の設置場所を特定します。
- 各 AP を設置します。
- 設置後の接続を確認します。
- 各 AP を設定します。

	<b>メモ:</b> Dell は、政府の要求に基づき、権限のあるネットワーク管理者だけが設定を変更できるように W-AP103H アクセスポイントを設計しています。AP の設定の詳細については、『Dell Networking W-Series ArubaOS クイックスタートガイド』および『Dell Networking W-Series ArubaOS ユーザーガイド』を参照してください。
---	---

	<b>注意:</b> アクセスポイントは無線伝送デバイスで、政府規制の対象となります。AP の設定の詳細については、『Dell Networking W-Series ArubaOS ユーザーガイド』を参照してください。無線法の規制に準拠する必要があります。特に、アクセスポイントは、その使用場所に適したチャネル割り当てを使用する必要があります。
---	---

## 設置前の接続の確認

AP をネットワーク環境に設置する前に、AP の電源を入れた後にコントローラの検出および接続が可能であることを確認してください。特に、以下の条件を確認する必要があります。

- ネットワークに接続したときに各 AP に有効な IP アドレスが割り当てられること
- AP がコントローラを検出できること

コントローラの検出および接続の手順については、『Dell Networking W-Series ArubaOS クイックスタートガイド』を参照してください。

## 設置場所の特定

W-AP103H アクセスポイントは壁に取り付けることができます。Dell の VisualRF Plan ソフトウェアアプリケーションによって生成される AP 設置マップを使用して、適切な設置場所を決定してください。各設置場所は目的の対象領域の中心に可能な限り近く、障害物や明白な干渉源のない場所である必要があります。RF 吸収材/反射材/干渉源は RF プロパゲーションに影響するので、計画フェーズで考慮に入れ、RF 計画で調整する必要があります。

## 識別されていない既知の RF 吸収剤/反射材/干渉源

設置フェーズにおいて現場で既知の RF 吸収材、反射材、および干渉源を識別することが重要です。AP を設置場所に固定する際は、これらの要因を考慮に入れてください。

RF 吸収材には、以下のようなものがあります。

- セメント/コンクリート: 乾燥する古いコンクリートの場合、RF プロパゲーションが発生する可能性があります。新しいコンクリートは保湿性が高いので RF 信号がブロックされます。
- 自然物: 水槽、噴水、池、および樹木
- 煉瓦

RF 反射材には、以下のようなものがあります。

- 鉄製のオブジェクト: フロア間に設置された金属、鉄筋、防火扉、クーラーのダクト、メッシュ窓、ブラインド、金網タイプのフェンス (間口サイズにより異なります)、冷蔵庫、ラック、棚、およびファイルキャビネット
- AP を 2 つの空調機ダクトの間に設置しないでください。RF 吸収を回避するために、AP はダクトの下に設置してください。

RF 干渉源には、以下のようなものがあります。

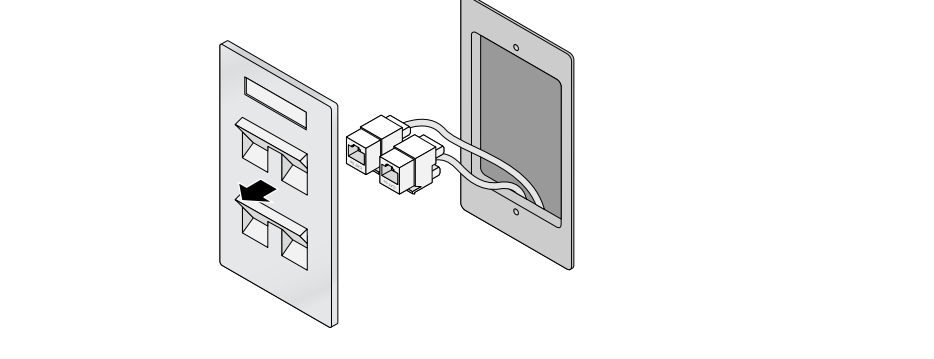
- 電子レンジおよび 2.4 または 5 GHz 以外のオブジェクト (コードレス電話など)
- コールセンターやランチルームで使用されるコードレスヘッドセット

## AP の設置

W-AP103H アクセスポイントは、さまざまな壁用電気配線ボックスに取り付けられるように設計されています。

- 既存の壁用データ配線プレートを取り外します (設置済みの場合)。

図6 ウォールプレートの取り外し (米国のシングル配線ボックスの例)



- 既存の RJ45 コネクタがある場合は取り外すか (通常はスナッピン式)、または UTP ケーブルを切るか抜きます。
- 短いイーサネットケーブル (別売) を使用して、ENET0 ポートを RJ45 コネクタに接続するか、またはケーブルに RJ45 プラグ (別売) を圧着して、ENET0 ポートに差し込みます。パススルーポートを使用する場合は、同じ作業を繰り返します。
- W-AP103H マウント用ブラケットの穴を、図8 と図7 のように配線ボックスの穴に合わせます。ワールドワイド用シングル配線ボックスの場合、マウント用ブラケットには、さまざまな設置場所の要件を満たすように、ボックスを固定するマウント用穴が 2 組あります。詳細については図8 を参照してください。

ウォールボックスに該当する標準:

- IEC 60670-1、GB17466、BS4662、DIN49073 (ワールドワイド)
- ANSI/NEMA OS 1 および OS 2 (米国)

- 付属のマシンスクリュー 2 本を差し込み、スクリューを締めてマウント用ブラケットを固定します。


	<b>メモ:</b> 一部のウォールボックスには付属のマシンスクリューが適合しない場合があります。
--	---

図7 ブラケットと配線ボックスの位置合わせ(米国のシングル配線ボックスの例)

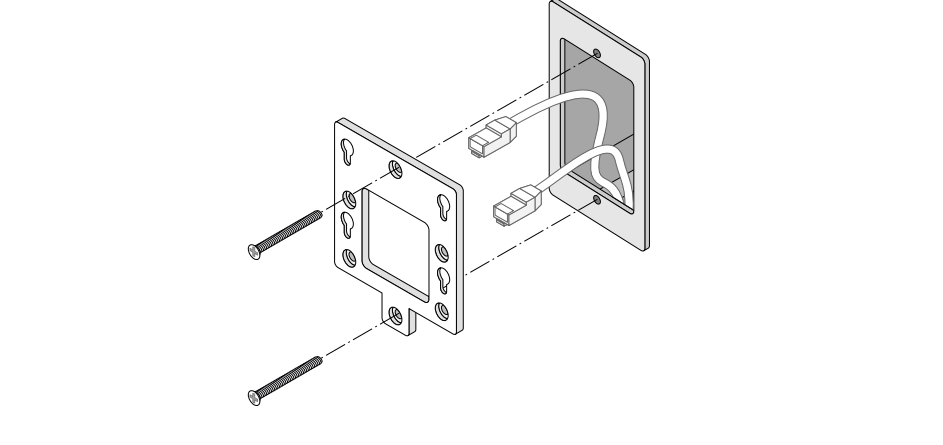
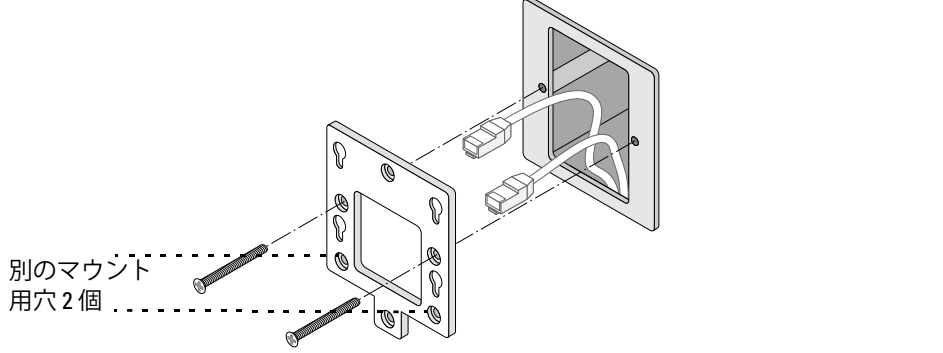


図8 ブラケットと配線ボックスの位置合わせ(ワールドワイド用シングル配線ボックスの例)



- 必要なケーブルを W-AP103H アクセスポイントの背面に接続します。
- W-AP103H アクセスポイントの背面にある突起を、[図 9](#) のようにマウント用ブラケットの対応するマウント用穴に合わせます。
- AP の突起を穴に押し込み、マウント用穴のスロットに突起を引っかけます。詳細については、[図 9](#) と [図 10](#) を参照してください。

図9 ブラケットへの W-AP103H の固定

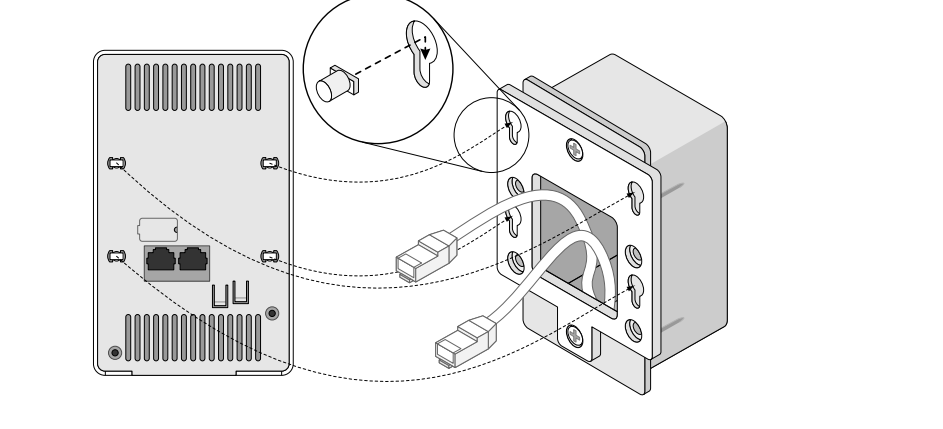
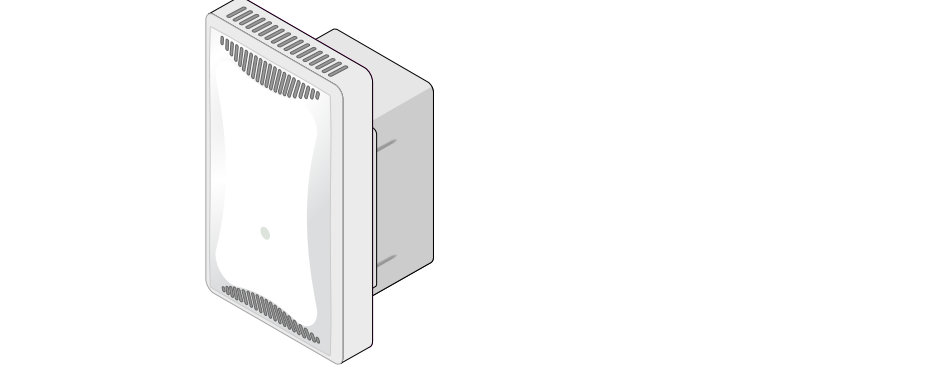


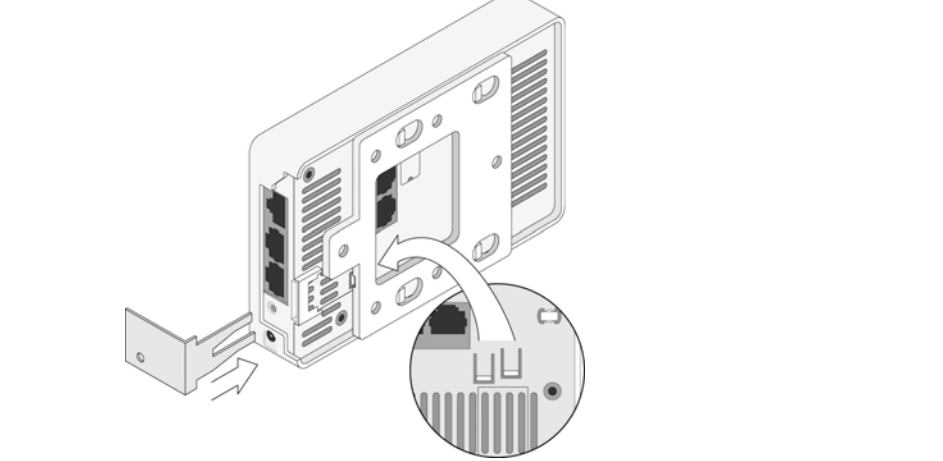
図10 取り付けの完了



## AP の取り外し

- W-AP103H アクセスポイントをマウント用ブラケットから取り外すには、まず[図 11](#) のようにセキュリティキーを穴に差し込みます。
- セキュリティキーを使用して AP のタブを押し下げ、AP を押し上げてブラケットのマウント用穴から AP を外します。

図11 W-AP103H の取り外し



- PoE を使用しない場合は、AC-DC 電源アダプタ (別売) を W-AP103H アクセスポイントの背面にある DC 電源ソケットに接続します。

## 設置後の接続の確認

AP に組み込まれた LED を使用して、AP に給電が行われていること、および初期化が正常に行われていることを確認できます ([表 1](#) を参照)。設置後のネットワーク接続の確認の詳細については、『Dell Networking W-Series ArubaOS クイックスタートガイド』を参照してください。

## AP の設定

### AP のプロビジョニング/再プロビジョニング

プロビジョニングパラメータは、AP ごとに一意です。これらのローカル AP パラメータはコントローラで初期設定されていて、AP にプッシュされ、AP 自身に保存されます。Dell は、プロビジョニング設定は、ArubaOS Web UI からのみ行うことをお勧めします。詳細については、『Dell Networking W-Series ArubaOS ユーザーガイド』を参照してください。

### AP 設定


設定パラメータはネットワークまたはコントローラに固有で、コントローラ上で設定および保存されます。ネットワーク設定は AP にプッシュされますが、コントローラに保存されたまま維持されます。


設定は、Dell Networking W-Series ArubaOS Web UI または CLI から行うことができます。詳細については、『Dell Networking W-Series ArubaOS CLI リファレンスガイド』を参照してください。

## 製品仕様

### 電子部


- Ethernet:
  - 10/100/1000Base-T 自動検出イーサネット RJ-45 インターフェイス x 1 (ENET 0)
  - 10/100Base-T 自動検出イーサネット RJ-45 インターフェイス x 2 (ENET 1 および ENET 2)
  - パッシブ RJ-45 パスルーインターフェイス x 1
  - MDI/MDX
  - IEEE 802.3 (10Base-T)、IEEE 802.3u (100Base-T)、IEEE 802.3ab (1000Base-T)
  - Power over Ethernet (IEEE 802.3af 準拠)、48V DC (定格) および 56V DC (最大)/350mA (ピン構成は[図 4](#) を参照)
- 電源:
  - 12 V の DC 電源インターフェイス (AC-DC 電源アダプタによる給電をサポート)
  - イーサネットポートの PoE サポート: 802.3af 準拠 PoE 給電デバイス

	<b>メモ:</b> 米国またはカナダで Dell から提供されているもの以外の電源アダプタを使用する場合は、NRTL 規格に準拠した出力 12 V DC、最小 1.25A で、「LPS」または「Class 2」とマークされ、米国およびカナダの標準の電源コンセントに適したアダプタを使用してください。
---	--

	<b>メモ:</b> 本製品は、米国およびカナダの標準の電源コンセントに適したアダプタを使用してください。
---	---

この製品のその他の仕様については、製品データシート ([dell.com](#) で入手可能) を参照してください。

## 安全性および規制準拠

	<b>メモ:</b> 国固有の規制および追加の安全性と規制情報については、Dell コントローラに付属する多言語の『Dell Networking W-Series 安全、環境、および記載に関する情報』を参照してください。
---	---



### 規制モデル名

W-AP103H の規制モデル名は APINH103 です。

### FCC

このデバイスには電子標識が付けられています。FCC ID を表示するには:


- コントローラ WebUI にログインします。
- [メンテナンス] > [コントローラ] > [バージョン情報] に移動します。

	<b>注意:</b> Dell アクセスポイントは専門の取り付けスタッフが設置する必要があります。専門の取り付けスタッフは、該当する電気工事規定を満たすアースが使用可能であることを確認する必要があります。
	<b>注意: RF 放射に関する声明:</b> 本製品は、FCC RF 放射制限に準拠しています。本製品を 2.4 GHz および 5 GHz で運用する場合、放射体とユーザーの身体との距離は 20 cm (7.87 インチ) 以上にしてください。このトランスミッタは、その他のアンテナまたはトランスミッタと一緒に設置または運用しないでください。5.15 ~ 5.25 GHz の周波数で運用する場合、このデバイスは室内での使用に制限されます。

### FCC クラス B パート 15

このデバイスは Federal Communications Commission (FCC) 規則のパート 15 に準拠しています。操作においては、次の 2 つの条件を満たす必要があります。

- このデバイスが有害な干渉を発生しない。
- このデバイスは、望ましくない動作を生じさせる可能性のある干渉を含め、すべての干渉を許容する。

	<b>注意:</b> 法令準拠の責任を負う当事者の明示的な承認を受けずに、このユニットに対して変更または改変を行うと、この機器を使用する権限を失う場合があります。
---	---

この機器は、FCC 規則の Part 15 に準じた Class B デジタルデバイスの制限に関する試験に適合しています。この機器は、無線周波数エネルギーを生成および使用し、および無線周波数エネルギーを放射する可能性があります。適切な手順に従って設置および使用しない場合、無線通信に対する有害な干渉が発生することがあります。

この機器によって干渉が発生した場合 (機器の電源投入および切断によって確認できます)、ユーザーは以下の手段を使用して干渉を修正することが推奨されます。

- 受信アンテナの向きを変える、または設置場所を変更する。
- 機器と受信機の距離を離す。
- 受信機が接続されている電源コンセントとは別のコンセントに機器を接続する。
- ラジオ/テレビの販売店または技術者にサポートを依頼する。

### CE (I) EU 規制への適合

Dell は、APINH103 デバイスモデルが指令 1999/5/EC - CE(I) の必須要件と他の該当条項に適合していることをここに宣言します。指令 1999/5/EC に対する適合宣言は、次の場所で確認できます: [dell.com](#).

### EMC 準拠情報および警告文書

この機器は、無線周波数エネルギーを生成および使用し、および無線周波数エネルギーを放射する可能性があります。製造元の指示に従って設置および使用しない場合、付近の他のデバイスに対して有害な干渉が発生することがあります。しかし、特定の設置において干渉が発生しないという保証はありません。この機器によって他のデバイスに対する有害な干渉が発生した場合 (機器の電源投入および切断によって確認できます)、ユーザーは以下の手段を使用して干渉を修正することが推奨されます。

- 干渉を受けているデバイスの向きを変える、または設置場所を変更する。
- 機器どうしの距離を離す。
- 他のデバイスが接続されている電源コンセントとは別のコンセントに機器を接続する。
- 製造元または現場サービス技術者に相談して指示を受ける。

電気ショックに対する保護はクラス II です。

機器は、引火性混合物が存在する場所での使用には適していません。

### カナダの声明

カナダ産業省の規制に基づき、この無線送信機を運用する場合はアンテナを使用し、カナダ産業省が送信機に対して承認している最小 (またはそれ以下の) 利得を使用する必要があります。他のユーザーに対する無線干渉の可能性を抑えるため、正常な通信に必要な実効放射電力 (EIRP) を超えないタイプのアンテナおよび利得を選択してください。

このデバイスはカナダ産業省の免許免除 RSS 規格に準拠しています。

操作には以下の 2 つの条件が適用されます。(1) 本装置は有害な干渉を発生しない。(2) 本装置は、望まない動作の原因となる干渉を含むあらゆる干渉に順応する。

この機器は、Industry Canada の ICES-003 で「Digital Apparatus」と呼ばれる干渉発生機器に関する標準で規定されている、電波雑音に関するクラス B 制限に適合しています。


Cet appareil numerique de la classe B respecte toutes les exigences du Reglement sur le materiel brouilleur du Canada.

ユーザーへの勧告: 5250 ~ 5350 MHz および 5650 ~ 5850 MHz 帯を主に使用するユーザーには高出力レーダーが割り当てられており、これらのレーダーは免許不要 WLAN デバイスに干渉または損傷が発生する可能性があります。

## Dell 製機器の適切な廃棄

Global Environmental Compliance および Dell 製品に関する最新情報については、[dell.com](#) を参照してください。

### 電気設備および電子機器の廃棄

	EU 加盟国、ノルウェー、およびスイスで Dell 製品を廃棄する場合、左側に示すマークを貼付し、個別に回収および処理を行う必要があります。これらの国で対象製品の処理を行う場合は、WEEE (Waste of Electrical and Electronic Equipment) 2002/96/EC 指令が導入されている国の該当する国際法に準拠する必要があります。
---	---

### 中国における RoHS

Dell 製品は、中国における環境宣言機器にも準拠しており、左側に示す“EFUP 25”ラベルが貼付されています。

	<b>有毒物質情報説明</b> <b>Hazardous Materials Declaration</b>																																																																
<table border="1"> <thead> <tr> <th>物質名 (Substance Name)</th> <th>鉛 (Lead)</th> <th>カドミウム (Cadmium)</th> <th>水銀 (Mercury)</th> <th>六価クロム (Hexavalent Chromium)</th> <th>多環式芳香族炭化水素 (Polycyclic Aromatic Hydrocarbons)</th> <th>有機リン酸化合物 (Organic Phosphorus Compounds)</th> <th>有機塩素化合物 (Organic Chlorine Compounds)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>鉛 (Lead)</td> <td>0.001</td> <td>0.001</td> <td>0.001</td> <td>0.001</td> <td>0.001</td> <td>0.001</td> <td>0.001</td> </tr> <tr> <td>カドミウム (Cadmium)</td> <td>0.001</td> <td>0.001</td> <td>0.001</td> <td>0.001</td> <td>0.001</td> <td>0.001</td> <td>0.001</td> </tr> <tr> <td>水銀 (Mercury)</td> <td>0.001</td> <td>0.001</td> <td>0.001</td> <td>0.001</td> <td>0.001</td> <td>0.001</td> <td>0.001</td> </tr> <tr> <td>六価クロム (Hexavalent Chromium)</td> <td>0.001</td> <td>0.001</td> <td>0.001</td> <td>0.001</td> <td>0.001</td> <td>0.001</td> <td>0.001</td> </tr> <tr> <td>多環式芳香族炭化水素 (Polycyclic Aromatic Hydrocarbons)</td> <td>0.001</td> <td>0.001</td> <td>0.001</td> <td>0.001</td> <td>0.001</td> <td>0.001</td> <td>0.001</td> </tr> <tr> <td>有機リン酸化合物 (Organic Phosphorus Compounds)</td> <td>0.001</td> <td>0.001</td> <td>0.001</td> <td>0.001</td> <td>0.001</td> <td>0.001</td> <td>0.001</td> </tr> <tr> <td>有機塩素化合物 (Organic Chlorine Compounds)</td> <td>0.001</td> <td>0.001</td> <td>0.001</td> <td>0.001</td> <td>0.001</td> <td>0.001</td> <td>0.001</td> </tr> </tbody> </table>	物質名 (Substance Name)	鉛 (Lead)	カドミウム (Cadmium)	水銀 (Mercury)	六価クロム (Hexavalent Chromium)	多環式芳香族炭化水素 (Polycyclic Aromatic Hydrocarbons)	有機リン酸化合物 (Organic Phosphorus Compounds)	有機塩素化合物 (Organic Chlorine Compounds)	鉛 (Lead)	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001	カドミウム (Cadmium)	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001	水銀 (Mercury)	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001	六価クロム (Hexavalent Chromium)	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001	多環式芳香族炭化水素 (Polycyclic Aromatic Hydrocarbons)	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001	有機リン酸化合物 (Organic Phosphorus Compounds)	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001	有機塩素化合物 (Organic Chlorine Compounds)	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001	<p>本製品は、RoHS 2.0 指令 (2002/95/EC) に準拠しています。本製品には、RoHS 2.0 指令 (2002/95/EC) に記載されている有害物質が含まれていません。</p> <p>This product is RoHS 2.0 compliant. This product does not contain any of the restricted substances listed in the RoHS 2.0 Directive (2002/95/EC).</p> <p>本製品は、RoHS 2.0 指令 (2002/95/EC) に準拠しています。本製品には、RoHS 2.0 指令 (2002/95/EC) に記載されている有害物質が含まれていません。</p> <p>This product is RoHS 2.0 compliant. This product does not contain any of the restricted substances listed in the RoHS 2.0 Directive (2002/95/EC).</p>
物質名 (Substance Name)	鉛 (Lead)	カドミウム (Cadmium)	水銀 (Mercury)	六価クロム (Hexavalent Chromium)	多環式芳香族炭化水素 (Polycyclic Aromatic Hydrocarbons)	有機リン酸化合物 (Organic Phosphorus Compounds)	有機塩素化合物 (Organic Chlorine Compounds)																																																										
鉛 (Lead)	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001																																																										
カドミウム (Cadmium)	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001																																																										
水銀 (Mercury)	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001																																																										
六価クロム (Hexavalent Chromium)	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001																																																										
多環式芳香族炭化水素 (Polycyclic Aromatic Hydrocarbons)	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001																																																										
有機リン酸化合物 (Organic Phosphorus Compounds)	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001																																																										
有機塩素化合物 (Organic Chlorine Compounds)	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001																																																										

### 欧州連合における RoHS

RoHS Anba Networks Inc. は、この製品の製造元として、CE マーク付きのすべての Dell ワイヤレス コントローラ およびアクセスポイント製品が RoHS 指令 2011/65/EC に記載の暫定要件に基づいて製造されていることをここに宣言します。

Aruba の準拠宣言のコピーは次から入手できます。

Aruba Networks International Ltd.  
Building 1000,  
Citygate Mahon  
Cork Ireland

配付を申し込む際は、製品の規制ネームプレートにある規制モデル番号を明記してください。


### インドにおける RoHS

この製品は、インド環境森林保護省が管理する E-Waste (Management & Handling) Rules に規定された RoHS 要件に準拠しています。

# Dell Networking W-AP103H ワイヤレスアクセスポイント 設置ガイド



<b>Web サイトサポート</b>	
Web サイトトップ	<a href="#">dell.com</a>
連絡先情報	<a href="#">dell.com/contactdell</a>
サポート Web サイト	<a href="#">dell.com/support</a>
マニュアルダウンロード Web サイト	<a href="#">dell.com/support/manuals</a>

<b>著作権情報</b>	
© 2014 Aruba Networks, Inc.,  Airwave、Aruba Networks®、Aruba Wireless Networks®、Aruba the Mobile Edge Company の登録ロゴ、および Aruba Mobility Management System® は Aruba Networks の商標です。Dell™、DELL™ のロゴ、および PowerConnect™ は Dell Inc. の商標です。	
All rights reserved. 本書に記載された仕様は、予告なく変更されることがあります。	
米国製。その他のすべての商標は、それぞれの所有者に帰属します。	
<b>オープンソースコード</b>	
一部の Aruba 製品には、GNU General Public License (GPL)、GNU Lesser General Public License (LGPL)、およびその他のオープンソースライセンスの対象となるソフトウェアコードを含むサードパーティ製のオープンソースソフトウェアコードが含まれています。使用されているオープンソースコードは、以下のサイトで参照できます。 <a href="http://www.arubanetworks.com/open_source">http://www.arubanetworks.com/open_source</a>	
Litech Systems Design のソフトウェアが含まれています。IF-MAP クライアントライブラリ。Copyright 2011 Infoblox, Inc. All rights reserved. この製品には、Lars Fenneberg 他が開発したソフトウェアが含まれています。	
<b>法的通知</b>	
個人または企業による Aruba Networks, Inc. スイッチングプラットフォームおよびソフトウェアの使用により、その他のベンダの VPN クライアントデバイスが排除された場合、その個人または企業はこの行為に対する責任を完全に受諾したものとみなし、Aruba Networks, Inc. に対して、これらのベンダの利益となる著作権の侵害に関連して起こされる可能性のあるすべての法的行為から補償するものとします。	

www.dell.com

Dell Networking W-AP103H ワイヤレスアクセスポイント | 設置ガイド  
部品番号 0511644-JA-01 | 2014 年 7 月



www.dell.com